

6. 校務分掌組織について、今後特に改善を要すると思われる点はどんなことですか。

- ア、事務部の再検討 イ、事務の簡素化 ウ、分掌内容の明確化
エ、研究組織の重視 オ、学年担任の任務の確立 カ、処理規定の設定
キ、分掌業務の自由裁量の明確化 ク、カリキュラムの管理
ケ、PTAとの円滑化 コ、その他()

六 研 修

1. 教職員の専門性を高めるために、どのような配慮をしていますか。

中より選び、()内に記号を入れて下さい。

- | | | |
|------------|---------------|------------|
| ア、個人の研修を重視 | イ、共同研修を重視 | ウ、日日の実践を重視 |
| エ、研究図書の充実 | オ、授業研究の重視 | カ、校外研修の参加 |
| キ、研究日の設定 | ク、その他() | |

解 答 ()

2. 教師の研修時間をうみだすくふうとして、特に配慮していることは、どんなことですか。

- ア、週内に時間を設定 イ、月に()回を設定 ウ、会議の減少
エ、教科研究部にまかせる。 オ、学年会にまかせる カ、事務の簡素化
キ、その他

3. 校内における研修の機会について、どのようなことを重視していますか。

- ア、授業研究 イ、教科部教材研究 ウ、学年部教材研究
エ、個人資料の交換 オ、実技研修 カ、図書室等の活用
キ、その他()

4. 校外での研修について、参加者以外の人への報告は、おもにどうしていますか。

- ア、1部の人に資料の提示 イ、全員にプリントの配布
ウ、1部の人に口答で連絡 エ、全員に口答で連絡
オ、その他()

5. 学校の共同研究と個人の研究との関係はどうなっていますか。

- ア、共同研究を基盤 イ、個人研究を基盤
ウ、共同と個人研究の二本立て エ、共同と個人研究の一本立て
オ、その他()